

アジアゾウ 【Asian elephants】

http://www.upali.ch/asian_en.html

アジアゾウに亜種が存在するか？

アジアゾウ (*Elephas maximus*) は、動物学者によって、下記の 3 亜種に分類されているはずである。



- セイロンゾウ (*Elephas maximus maximus*)

—スリランカ (セイロン) 産

- インドゾウまたは大陸ゾウ

(*Elephas maximus indicus*) —生息域は、インドから、タイ、ベトナム、ミャンマー、ブータン、中国、ブータンのヒマラヤ山脈にまでわたる

- スマトラゾウ (*Elephas maximus sumatranus*) —インドネシアのスマトラ島産

アジアゾウは、絶滅の危機にさらされているか？

アジアゾウは、絶滅の危機に非常に瀕している動物種である。森林の開拓と、その後に、開拓地を農業に使うことによるアジアの人口の激増は、アジアゾウたちの生活 (生存) に致命的な影響を及ぼしてきている。

現在のアジアゾウの個体数は、全部で約 5 万頭であり、そのうち、約 15000 頭が使役用と観光用のゾウとして暮らしている。使役用と観光用のアジアゾウたちは、多くの場合、繁殖目的に使われていない (彼らは、彼ら自身の個体数を増やすことは少ない)。

もう一つの問題は、(開発などによって) 孤立して残った個体群である。小さな孤立集団は、他のゾウの群れとの接触がなくなっている。重要な血液更新がなくなり (他の個体群との交配がなくなり、生殖隔離となり)、「島個体群」は、縮退して消滅する。

!!! より多くの情報を得たい場合には、厚皮動物 38 (*Pachyderm 38* <http://www.iucn.org/themes/ssc/sgs/afesg/pachy/>) と保護生物学 (Conservation Biology <http://www.conbio.org/>) を参照 !!!

ゾウは、人間の文化に左右されているか？

しかしながら、アジアにおいて、これらの亜種は、アジアの人々のゾウへの慣習的な考え方 (態度、接し方) のせいで、非常に雑種化されてしまっている。そういうわけで、ア

ジアゾウのはっきりとした純粋な亜種は、おそらく、実際には存在しないだろう。アジアにおいて、ゾウは、新婦への贈り物だったり、戦争の戦利品だったり、商品に過ぎなかったのである。



アジアゾウとアフリカゾウをどのように見分けるか？

アジアゾウの2つの亜種との間の違いよりも、アジアゾウとアフリカゾウは、より多くの点で異なっている（Differences between African and Asian elephants の章を参照）

スイスのどこにアジアゾウが居るか？

スイスにおけるアジアゾウは、ニー・サーカスとチューリッヒ動物園で暮らしている。